

富山高等専門学校		開講年度	平成29年度 (2017年度)		授業科目	無機化学Ⅱ	
科目基礎情報							
科目番号	0191			科目区分	専門 / 選択		
授業形態	授業			単位の種別と単位数	履修単位: 1		
開設学科	物質化学工学科			対象学年	3		
開設期	後期			週時間数	2		
教科書/教材	無機化学 改訂版 (木田茂夫著, 裳華房)						
担当教員	安田 賢生						
到達目標							
1. 非金属元素の単体について理解でき、説明できる。 2. 金属元素の単体について理解でき、説明できる。 3. 水素の化合物について理解でき、説明できる。 4. ハロゲン化物について理解でき、説明できる。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安			標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1	非金属元素の単体について理解でき、説明できる。			非金属元素の単体について理解できる。		非金属元素の単体について理解できない。	
評価項目2	金属元素の単体について理解でき、説明できる。			金属元素の単体について理解できる。		金属元素の単体について理解できない。	
評価項目3	水素の化合物について理解でき、説明できる。			水素の化合物について理解できる。		水素の化合物について理解できない。	
評価項目4	ハロゲン化物について理解でき、説明できる。			ハロゲン化物について理解できる。		ハロゲン化物について理解できない。	
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要	1, 2年で学習した一般化学および無機化学Ⅰを基礎にして, 無機化合物の性質を理解するうえで必要な基本事項, 新たな概念や規則の習得を図ることを目的とする。						
授業の進め方・方法	講義						
注意点	分からないあるいは理解不足のところはその日のうちに理解するように努めること。再試験を行うこともあるが, 出席率の悪い (1/ 5を超える欠席等) 等の学生は, 受験資格を失うことがある。授業計画は, 学生の理解度に応じて変更する場合がある。						
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
後期	3rdQ	1週	単体		オリエンテーション, 単原子分子, 二原子分子		
		2週	"		三原子分子, 炭素、ケイ素		
		3週	"		リン、硫黄		
		4週	"		金属結合 (1)		
		5週	"		金属結合 (2)		
		6週	"		典型金属元素		
		7週	"		遷移元素、内遷移元素		
		8週	中間テスト		中間テスト		
	4thQ	9週	中間テストの解答		中間テストの解答		
		10週	水素の化合物		水素化物, ボロン, メタン, アンモニア		
		11週	"		14, 15&16族水素化合物		
		12週	"		ハロゲン化水素		
		13週	ハロゲン化物		金属ハロゲン化物		
		14週	"		非金属ハロゲン化物		
		15週	期末テスト		期末テスト		
		16週	期末テストの解答、アンケート		期末テストの解答, アンケート		
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週
評価割合							
	中間テスト			期末テスト		合計	
総合評価割合	50			50		100	
基礎的能力	0			0		0	
専門的能力	50			50		100	
分野横断的能力	0			0		0	